

講話「レオロジー・クラシック」FINAL (0423 改訂版)

主催：日本レオロジー学会

協賛：化学工学会，紙パルプ技術協会，高分子学会，色材協会，日本化学会，日本材料学会，
日本バイオレオロジー学会，日本油化学会，日本ゴム協会，プラスチック成形加工学会

日時：2021年6月11日（金）9：30～15：00

※COVID-19の影響によりまして、今年度の「レオロジークラシック」FINALは録画動画による配信とさせていただきます。録画動画による配信は予定しておりました「第2話 レオロジー入門PartI、PartII」と「第3話 高分子レオロジークラシック」の配信となりますこと、ご了承ください。5月末ごろに、オンライン配信の実施方法についてご連絡させていただきます。

趣旨：レオロジーは現在の工業技術において不可欠の概念であるが、一方で初心者には取っ付きにくいと言われている。しかし学び方によるとそうではない。この講話においてはレオロジーの研究・教育のベテラン（レオ老人と自称している）が面白くて役立つこの分野を易しく紹介する。

講話「レオロジー・クラシック」は、上記のような趣旨で長年開催し、多くの方々に聴講頂き人気を博してきましたが、今回で従来の講話は終了とさせていただきます。来年度からは、内容を新たにし、さらに多くの方々に“レオロジー”の世界を知って頂ける機会を提供したいと思いますので、宜しくお願いします。

プログラム：

※質問等につきましては、「レオロジークラシック」FINAL 当日のチャットにご記入頂くか、別途メール等にて学会事務局までご連絡頂けますようお願いいたします。後日、講師の先生方からの回答を事務局より送付させていただきます。（事務局のメールアドレスは以下に記載）

9：30～10：30

第2話 レオロジー入門 Part I

京都工芸繊維大学名誉教授 高橋雅興

「レオロジー」に入門する。ひずみ，応力，弾性率，粘度，粘弾性，緩和時間など基本的な用語を覚えていただく。この学問分野の「真髄」をやさしく説明することにより，自分なりの「レオロジー像」を獲得していただく。

10：30～10：45 休憩

10：45～11：45

第2話 レオロジー入門 Part II

京都工芸繊維大学名誉教授 高橋雅興

高分子，食品，化粧品，塗料，スラリーの具体例について，測定データの見方・考え方をやさしく説明し，面白くて役立つレオロジーを味わっていただく。

11：45～13：30 休憩

13：30～15：00

第3話 高分子レオロジークラシック

東京大学名誉教授 土井正男

ゴムやゲルなど，高分子を含む物質は，なぜ特異なレオロジー的な振る舞いを示すのか，それらが分子の構造とどのように関係しているのかについて高分子科学の立場から説明する。

参加費（税込）：会員（協賛学協会会員含む）30,000円，一般 40,000円，学生 10,000円

※参加費には講話資料，書籍「講座・レオロジー」が含まれます。

申込締切：2021年5月31日（月）

定員：30名 ※定員に達し次第締め切ります。

申込方法：本学会 HP の申込フォームからお申し込み下さい。不可の場合は、申込書（HP からもダウンロード可）にご記入の上、メールでお申し込みください。

- ① 学協会会員である会社・事業所等よりお申し込みの場合は、参加者個人が非会員であっても会員価格でご参加いただけます。
- ② 参加費は銀行振込または、郵便振替で6月30日（水）までにお振込みください。
三菱UFJ銀行 出町支店 普通 4192464
三井住友銀行 京都支店 普通 9100073
ゆうちょ銀行：01040-6-17564
名義：「一般社団法人日本レオロジー学会」
（イッパンシャダンホウジンニホンレオロジーガクカイ）共通です。

申込先：一般社団法人日本レオロジー学会

〒600-8815 京都市下京区中堂寺栗田町93番地 京都リサーチパーク6号館3階

TEL:075-315-8687

E-mail: office@srj.or.jp

<https://www.srj.or.jp/>